

三鷹駅南口周辺一時利用駐輪場情報

問合せ (株)まちづくり三鷹



■三鷹駅南口駐輪場がオープンしました

三鷹駅南口のトリコナビル地下1階(三鷹市下連雀3-36-1)に一時利用駐輪場「三鷹市立三鷹駅南口駐輪場」がオープンしました。

利用時間 24時間 **利用対象** 自転車のみ(オートバイ不可)

利用料金 上段/入庫から2時間まで無料、以降8時間ごとに100円
下段・平置き/入庫から2時間まで無料、以降4時間ごとに100円

※2段式ラックは、自転車規格に制限があります。その他、利用方法等は、現地案内看板で、必ずご確認ください。

■三鷹駅南口周辺一時利用駐輪場の満空情報

三鷹駅南口周辺の一時利用駐輪場満空情報等を、WEBにて公開しています。

https://www.mitaka.ne.jp/bicycle_parking/

QRコードをスマートフォン等で読み込んでURLを登録しておく、空き情報を確認する際に便利です。ぜひご利用ください。



■下記一時利用駐輪場は終了しました

「三鷹市立三鷹駅南口東駐輪場」と「三鷹市立三鷹駅南口西駐輪場」は、一時利用駐輪場の営業は終了しました。6月1日より、定期利用専用駐輪場となっています。一時利用の情報は、上記HPにてご確認ください。

コワーキングスペース ミタカフェセミナー & 7周年記念交流会

申込み・問合せ ミタカフェ ☎ mitacafe@mitaka.ne.jp ☎ 0422-26-6113

今年6月で7周年を迎える三鷹産業プラザ3階のコワーキングスペース ミタカフェでは、セミナー&交流会を開催します。ミタカフェ会員以外の方も大歓迎です。

●6月28日(金)16:00~17:30 ミタカフェセミナー
「失敗事例から学ぶ、ホームページの発注に必要な知識」

講師 M's create土井 松志さん

場所 三鷹産業プラザ4階ミーティングルーム 参加費 500円(定員24名・申込順)

●6月28日(金)18:00~20:00 7周年記念交流会

場所 三鷹産業プラザ3階ミタカフェ 参加費 参加費:2,000円(定員30名)

三鷹でつかもう！飛躍のチャンス！

「第16回みたかビジネスプランコンテスト」 ビジネスプラン募集

地域の活性化や新たなビジネスジャンルの創出に寄与する可能性を持つビジネスプランを募集します。

対象 これから起業する方、または起業後間もない方。既に事業を営んでいる方で、これから新たな事業を開始する方、または開始して間もない方、将来的な起業を視野に入れて、事業計画のアイデアをお持ちの方

募集期間 6月15日(土)~8月31日(土)午後5時必着

受賞者特典 賞金、オフィスの無償利用、ビジネスサポート、三鷹市創業支援補助制度の適用、全国創業スクール選手権への推薦、資金確保のための投資・融資等に向けた支援、他

夏休みRubyプログラミング講座 受講生募集

7・8月の夏休み期間中、子ども向けプログラミング体験講座を開催します。 ※詳しくはHPをご覧ください▶

■募集講座

小学校高学年対象 2日間集中、4日連続コース
中学~高校生対象 4日連続コース、Webアプリケーション制作コース



三鷹産業プラザまるごと夏まつり2019 開催決定!

●7月27日(土)「わくわくキッズデー」

年長~小学生低学年のお子さん向け体験・物販など

●7月28日(日)「のびのびベビーデー」

乳幼児がいっしょにファミリー向けワークショップなど

※詳しくは、7月上旬に公開されるHPをご覧ください。



個人情報の取扱いについて

(株)まちづくり三鷹は、お客様及び当社に関わる方の全ての個人情報について、当社の個人情報保護方針に基づき、適切に保護、管理、運用、利用してまいります。

●個人情報に関する相談窓口

(株)まちづくり三鷹 三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ
☎ 0422-40-9669 ☎ 0422-40-9750 ✉ privacy@mitaka.ne.jp

◇無料購読のお申込み・変更・中止のご連絡は随時お受けしています。



内容についてのお問合せ

発行元 (株)まちづくり三鷹 ☎ 0422-40-9669

〒181-8525 三鷹市下連雀3-38-4 三鷹産業プラザ

☎ 0422-40-9750 ✉ info@mitaka.ne.jp 🌐 https://www.mitaka.ne.jp/

(株)まちづくり三鷹は、三鷹市全域のまちづくりを総合的に支援することを目的に設立された第三セクターです。

●制作協力：(有)そーほっと ●この通信は再生紙を使用しています。



三鷹

まちづくり通信

2019年度

1号



この通信は、地域産業の振興と総合的なまちづくりを推進するために、三鷹市と株式会社まちづくり三鷹が協働で発行しています。三鷹市内のまちづくりに関する事業や催しもの、まちづくり団体の活動などを紹介しています。

「ファブスペースみたか」が 新たなサービスをプラスしてリニューアル!



レーザー加工機や3Dプリンタ等のデジタル機器を備えた会員制のものづくり工房「ファブスペースみたか」は、2019年度、民間事業者のアイデアや技術を最大限生かした企画やサービスを加え、新たなスタートを切りました。

三鷹産業プラザ1階南側にドアを設置し出入りしやすくなり、サービス内容もパワーアップしました。

会員区分は、従来の「一般会員」に加え、利用頻度が高い人向け「マスター会員」、学生向け「学生会員」、企業や法人向け「契約会員」を新設しました。

見学も随時受け付けています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



会員区分の新設

会員区分	入会金 (1,000円)	月会費 (6,000円)	スペース 利用料 (1,000円)	材料費
一般会員	○		○	○
マスター会員(新設)	○	○		
学生会員(新設)				○
契約会員(新設)*	利用料金等は別途ご相談ください。			

※金額は税別です。 ※別途機器利用料がかかります。

*企業・法人向けの会員区分です。

ワークショップや講座の増設

これまで毎月開催してきたワークショップに加え、講座などのメニューが広がります。

メニュー	内容
デジタル機器入門編	入門コース
デジタル機器実践編	ソフトの基礎・使い方から機器を使いこなすまで学ぶコース
ソフト編	ソフトの使い方を学ぶコース
ものづくり独立・起業サポート	独立・起業を目指す方向けのコース
サイエンス教室	理系ワークショップ

※詳細は、お問合せください。

デジタルものづくり工房
ファブスペースみたか (三鷹産業プラザ1階)
☎0422-48-3520 ✉ fabspace@mitaka.ne.jp
🌐 https://fabmitaka.com/

営業時間 11:00~19:00 月・火・年末年始休

管理 (株)まちづくり三鷹

運営 (株)ウッドボックス

挑戦する事業者の祭典

～第22回SOHOフェスタ in MITAKA～ 出展者募集

※第16回みたかビジネスプランコンテスト最終審査会 同時開催

小規模事業者を中心に、プロモーションの練習の場、消費者のリサーチ、交流の場等として活用できるフェスタを開催します。ステップアップを考えている事業者の方は、ビジネスチャンスを広げる機会として、ぜひトライしてみてください。

日時 11月22日(金)12:00～17:00

会場 三鷹産業プラザ7階 特設会場

出展料 3,000円～5,000円(税込)

特典1:ステップアップセミナー参加無料
特典2:来場者優待ドリンクチケットプレゼント
(8月末日までに展覧申込の方に限る。)



ホームページ

三鷹台まちづくり協議会からのお知らせ

■三鷹台駅前市道第135号線整備が完成しました

三鷹台駅前の市道第135号線の整備が完成し、3月28日(木)に完成記念式典が行われました。

協議会を中心に話し合いを重ね、人々が安心して通行できる環境の整備が実現しました。



■第14回神田川こいのぼり祭りが開催されました

4月21日(日)から5月11日(土)まで三鷹台駅前の神田川丸山橋に600匹のこいのぼりが掲揚されました。

道行く人が足を止め、地域の子もたちが描いたこいのぼりが泳ぐ姿を楽しんでいました。



連じゃく朝市が開催されました

5月18日(土)、連雀通り商店会で連じゃく朝市が開催されました。朝市では、毎回、朝市井などの朝市限定商品や、季節の商品、子ども向けイベントの「顔面紙芝居」などを目当てに、多くの来場者が訪れました。今回は特に子どもと一緒に来場した方向けに「ママ・パパ応援フェア」も行われ、朝早くから親子連れの方でにぎわいました。次回は6月15日(土)です。



天文・科学情報スペース企画展 「時の記念日・天文台の時計たち」

今年100回目を迎える「時の記念日」は国立天文台と深い関わりがあります。国立天文台では観測時刻を正確に記録するため昔はクロノメーターという精密時計が使われ、現在は原子時計を用いています。

今回は国立天文台の珍しい時計たちを展示します。

期間 6月7日(金)～7月7日(日)

開館時間 11:00～18:30
(月・火・祝日休館)

所在地 三鷹市下連雀3-28-20
三鷹中央ビル

問合せ 天文・科学情報スペース
☎0422-26-9951



北野わくわくマップ2019が 出来上がりました

2018年11月・12月に北野地域の親子10組がまち歩きやワークショップを通じてまちの魅力を再発見するイベントが行われました。

そこで集まった北野の見どころや自慢できるポイントなど「北野のここが好き」を集めた「北野わくわくマップ2019」が完成しました。

引き続き、地域の方々と北野の魅力を再発見するためのプロジェクトが行われる予定です。

北野わくわくマップ2019は、まちづくり三鷹のHPからダウンロードできます。



「第13回新川宿ふれあい通り朝市」が開催されました

新川宿まちづくり協議会は、地域の皆さんの交流や活性化を図ることを目的に、町会、商店会、小中学校、PTAなどの協力を得て、「第13回新川宿ふれあい通り朝市」を5月19日(日)に開催いたしました。

当日は模擬店や地元産野菜の販売とともに、紙芝居、吹奏楽の演奏等のイベントも催され、多くの来場者で賑わいました。

当朝市は、新川宿ふれあい通りを会場に、春と秋の年2回行われており、次回は11月に開催予定です。



三鷹の光輝く人



三鷹在住のライター 小田原 洋が、三鷹でまちづくりの一翼を担う人にスポットを当て、事業活動を通して紹介します。

三鷹初のクラフトビールが 人と人のつながりを豊かにする

OGA BREWING COMPANY ゼネラルマネージャー 小笠原恵助さん

三鷹の住宅地に、一風変わったカフェがあります。外から覗くと、銀色に輝く大きなタンク。「cafe HOOOOP(カフェ フープ)」はクラフトビールのブルワリー(醸造所)を併設しているのです。三鷹初のクラフトビールを造り、提供する小笠原恵助さんは、「ビールはコミュニケーションツール。ここをコミュニティスペースにしたい」と話します。その想いをうかがいました。



* 1月にブルワリーがオープン

小規模のブルワリーで造られるクラフトビールは、個性的な味わい深さが人気です。このブルワリーは今年1月にオープン。店内で提供されるだけでなく、三鷹市内の飲食店や酒販店のほか、全国に出荷されています。

カフェの扉を開けると、ふわっと甘い匂いに包まれます。「ビールの製造工程で、麦が糖化する時の匂いなんです」と小笠原さん。駅から離れていますが、店内は居心地がよく、おじいちゃんが孫を連れて飲みに来たり、一度来店した人がほかの人を誘って来たりと、できたてのビールがきっかけとなってコミュニティが広がっています。



ます。スタイリッシュな瓶のラベルデザインは、自身で手がけています。

* ビールから三鷹の魅力を広める

麦、ホップ、酵母、水というシンプルな原料から生み出されるビール。配合のバランスを変えるなど、イメージーションによってさまざまな味になることがクラフトビールの魅力です。初夏に向けて、三鷹産小麦を使ったビールの発売も予定しています。

「三鷹は価値を理解してくれる人が多く、文化が育ちやすい街」と小笠原さん。三鷹のクラフトビールが、三鷹市民の「いつものビール」になるだけでなく、ビールを目的に三鷹を訪れる人が増え、三鷹のお土産として市外に広まっていくことを願っているそうです。

取材後に試飲させていただいた3種類のビールは、色も香りも味も余韻もそれぞれ。小笠原さんの解説を聞きながら飲むと、味わいが一層深まりました。ビールが会話を盛り上げ、会話がビールをより美味しくする、そんなひと時を過ごしました。



* クラフトビールで「やりたい」を形にする

広告代理店を経営する、岩手県久慈市出身の小笠原さん。食品関係や飲食店の仕事経験はなく、三鷹ともつながりはありませんでした。ただ、大の酒好きで、「飲みながら人とつながり、仕事に結びつくことがよくあります」と言います。ひよんなことからクラフトビールの美味しさに目覚める一方、縁があって三鷹駅前でビールバーの経営に着手。他のブルワリーで、オリジナルレシピのクラフトビール造りを始めましたが、自前のブルワリーを持つことを目標に、場所、設備、認可、技術、資金という事業化の5つの条件を一つずつクリアしていきました。

小笠原さんは、「若い人に、クラフトビール造りを魅力的な仕事として感じてもらいたいです」と熱弁します。「やりたい」を形にする」を社訓に、仲間も14人に増えました。

広告代理店として、PR戦術に長けていることは大きな強みでした。三鷹市に相談し、市広報紙に掲載してもらって中高年層にアピール。若い世代向けにはSNSで発信してい

